

## トヨタ紡織、刈谷グローバル本社が 「第1回SDGs建築賞」を受賞

トヨタ紡織株式会社は、2020年8月に稼働開始した刈谷グローバル本社が、このたび、住宅・建築SDGs推進センターが主催する「第1回SDGs建築賞<sup>※</sup>」において、大規模建築部門の理事長賞を受賞し、1月20日（金）に行なわれた表彰式で賞状を授与されました。

第1回目となる今回は、国土交通大臣賞2点、理事長賞11点が選ばれました。

当社が受賞したグローバル本社は、人と情報をグローバルにつなぐ、「Global Mainstay Hub」をコンセプトに掲げ、トヨタグループの源流としての100年の伝統を礎に、次の100年を創る本社と位置付け、再構築しました。ITインフラの整備により「いつでも、どこでも、だれとでも」働ける環境を構築したほか、部門間等の活発なコミュニケーションを日常的に誘発する仕掛けや省エネルギー化、さらには地域社会への貢献を念頭に、緑化や災害時の防災拠点化にも配慮しています。



1/20 SDGs 建築賞表彰式  
住宅・建築SDGs推進センター村上周三理事長から  
表彰状を受け取るトヨタ紡織(株) 総務部 部長 高木正徳



施工会社の(株)竹中工務店とともに

### 【刈谷グローバル本社】



外観



立体的に日射を遮蔽するスクリーン

※建築物として優れた作品であるとともに建築主、設計者、施工者および利用者の協力により、建築物の計画、生産、運用、廃棄にいたる全ての段階におけるSDGs達成に向けた顕著な取組で、その普及効果が期待されるSDGs建築物に授与